

【志木市】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

令和5年11月に文部科学省より実施された「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」の結果では、「学校のネットワークが遅い・繋がりにくいと感じることはあるか」との設問に対して「ほとんどない」と回答した学校の割合が約58％であり、令和6年4月に同省から通知された「学校規模ごとの当面の推奨帯域」を満たす学校はありませんでした。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

学校の校内LAN等は整備してから5年以上が経過しており、機器の経年劣化等が想定される。

また、今後のゼロトラスト等を視野に入れたネットワーク環境の再構築に対応するため、適正な帯域確保に向けて研究するとともに通信回線の容量や強化についても検討する。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和8年度に校内LAN等の整備を実施する予定である。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

経年劣化等の可能性がある校内無線LANを更新する予定である。

令和7年度に無線LANの再構築等を実施し、令和8年度にアクセスポイント等の無線LANの環境整備及び更新を行う予定である。

また、通信回線についても容量の拡充等の整備を実施する予定である。